

岩津ねぎだより

平成 28 年 6 月 7 日
岩津ねぎ産地協議会
生産支援チーム

5 月 30 日・31 日岩津ねぎ産地協議会・生産支援チームではほ場巡回を行いましたので、注意点をお知らせします。

①ベト病が発生しています



ベト病にかかった苗。葉の中ほどから黄化しています。



苗床すぐそばのタマネギやニンニクは病気の発生源になっています。取り除くか、防除を徹底しましょう。

サビ病にかかったニンニク

②ネキリムシが発生しています



ベト病にかかったタマネギが苗のすぐそばに。(汗)

ネキリムシも散見されました。防除薬剤は苗全体と周りの盛り土にも散布しましょう。



③寒冷紗被覆を取り外しましょう

寒冷紗の中には苗が徒長しています。ムレると病気も発生しやすくなります。寒冷紗を取り除き、徒長を防ぎましょう。



④ネギアザミウマ・ハモグリバエ初発！防除しましょう！！

これは、ネギアザミウマの食害で奇形になった葉です。これから、多発しそうな様相を呈しています。早めの薬剤防除をお願いします。



⑤本田準備について

- ア. 土壌pHを6.5に矯正しましょう。土壌pHが低いと、病害虫も発生しやすくなります。苦土石灰等を投入してpHを上げましょう。
- イ. 本田の土壌は耕耘をすることで細かく砕いておきましょう。(定植後の活着に大きく影響します。その後の生育・管理にも影響します)

⑥今後気になる苗床の病害虫

病害虫名	特徴	薬剤防除
べと病	<ul style="list-style-type: none"> ・葉の表面に白いカビを生じ、黄変して枯れる ・発生の激しい時は、葉は、熱湯をかけたような状態となる ・病斑は、降雨後は灰色になる 	<ul style="list-style-type: none"> ・リドミルゴールドMZ ・アミスター20フロアブル ・ダコニール1000
ネギアザミウマ ネギハモグリバエ	<ul style="list-style-type: none"> ・育苗期間中乾燥が続くと発生が増える ・被害の症状：ねぎの葉先が白っぽく見える 	<ul style="list-style-type: none"> ・ダントツ粒剤(地床育苗用。チェーンポット・セルポットでは使用できません。) ・ディアナSC ・スピノエース顆粒水和剤
さび病	<ul style="list-style-type: none"> ・はじめ淡黄色の小斑点。この斑点はやがて膨らみ内部から黄褐色の夏胞子があふれ出る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ダコニール1000 ・アミスター20フロアブル ・テーク水和剤

注意) 農薬は、使用基準を守って使用しましょう。

<問合せ先>

和田山営農生活センター : 672-4800
 朝来営農生活センター : 670-4341
 山東営農生活センター : 670-7744
 朝来農業改良普及センター : 672-6886